

ギモン 02

# 「つくばスーパーサイエンスシティ構想」では、どんなことをしていくの?

## 「困りごと」を解決する方法なんてあるの?

実は、あるんです。まず、周辺部に住む車を運転できない高齢の方が病院に行く場面を考えてみましょう。バス停まで「移動」し、バスの到着を「待って」乗車し、場合によっては「乗り継いで」、病院に着いたら「受け付け」をし、診察を受けたら「支払い」をし、薬をもらって、またバスを「待って」やっと帰宅…。つくば市は広いので、通院にもかなりの時間がかかります。でも、スマートフォンのアプリでタクシーを呼び、車内で病院の受け付けや支払いまでできちゃうとしたら…とっても便利になりますよね!

## 本当にそんなことできるの?

この仕組みを、市では「医療MaaS」と呼び、実現に向けて検討を進めています。病院の時間に合うように乗り合いタクシーを予約し、乗車時に顔認証などの簡単な手続きで受け付けが済むので、病院でも待たずに受診できるんですよ。他にも、自宅からオンラインで医師に相談し、薬をドローンや移動スーパーで配送してもらうという、そもそも移動しなくてもよい方法もあります。夢物語のように思えるかもしれませんが、実は個別の技術的にはほぼ準備ができています。スーパーシティに指定された今、法律の壁を超えて、それらの実現に向けて取り組みを加速させていくことができるようになったんです。

※MaaS…出発地から目的地までの移動に最適な交通手段の検索や予約・支払い、さらには病院や行政サービスなどの予約・支払いが、スマートフォンのアプリなどで一括できるサービス。

## でも、スマートフォンを使える若い人しか結局サービスを受けられないんじゃない?

いいえ、そんなことはありませんよ!実は、手始めに小田と宝陽台をモデル地区として、移動スーパーの位置をスマートフォンで確認できたり、移動スーパーの場所まで自動運転で行けたりする取り組みを進めていく予定です。この2地区は高齢化率が高く、スマートフォンを持たない方も多く住んでいます。そこで、そうした方々にスマートフォンを貸し出したり、使い方を学べる講習会を開いたりして、どの年齢層の方にもスマートフォンを身近に感じてもらえるようにする取り組みを考えているところです。そのほか、大学生や、既に使い方をよく知っている地区の高齢の方などに使い方を教えてもらうことで、世代間交流やコミュニティ活動が活性化するのはないかと期待しています。

## 他にはどんなことをするの?

例えば選挙のとき、今までに困ったことはありませんか。今の法律では、投票所に足を運んで投票をしなければならないという決まりごとがあります。そのため、投票をしたくても、天気や体調、投票所までの移動手段など、さまざまな理由で投票に行けないという人が少なくありません。若い人の投票率が低いとよく言われますが、実は80歳代の投票率も、そういった理由で低くなっているんです。それを解決するのが、「インターネット投票」です。

## インターネット投票が何の役に立つの?

投票所の場所や生活スタイルに関わらず、スマートフォンなどから、どこでも気軽に投票できるのがメリットです。実はすでに、2021年に並木中等教育学校や茗溪学園の生徒会選挙で、この仕組みを使っていただいています。もちろん今の法律では公職選挙で使うことはできませんが、その壁を超えて使えるようになれば、より多くの人が投票しやすくなります。これにより、幅広い人の意見を政治に反映しやすくなり、政治への関心を高めることにもつながっていくでしょう。また、開票にかかる手間やコストも大幅に減らすことができます。インターネット投票のメリットはとても大きいんですよ。

## これらが実現する日が楽しみだけど、今すぐに生活に役立つものはないの?

もちろんあります!4月11日に「つくスマ」というスマートフォン向けアプリの配信を始めました。このアプリを使えば、つくば市からのさまざまなお知らせをいつでもどこでも受け取ることができます。しかも、日本語・英語・中国語・韓国語の表示が選択でき、外国の方にも使いやすくなっています。今後は、このお知らせ機能に加え、「つくばスーパーサイエンスシティ構想」のさまざまな先端的サービスを利用できるアプリとして機能を増やしていく予定です。皆さん、ぜひダウンロードしてくださいね!



## つくばスマートシティアプリ「つくスマ」配信中!

「パッと見られて」「すぐ気づく」「欲しい情報を受け取れる」

つくスマに関する  
詳細や最新情報



市内在住・在勤・在学の方につくば市からの各種情報を提供するスマートフォン向けアプリです。お住まいの地区や年代、家族構成、受け取りたい情報の種類などを登録(任意)すると、その設定内容に応じた情報が自動的に配信されるほか、各種行政手続きや地図情報などを簡単に探すことができます。また、多くの国・地域の方が暮らすつくば市の特性を踏まえ、多言語表示にも対応しています。初めてアプリを使う方、SNSを使わない方にも安心してご利用いただけます。今後、さらに機能を充実させていきます。

アプリのダウンロードはこちら  
App StoreまたはGoogle Playで「つくスマ」  
を検索、もしくはQRコードから



## 皆さんのさまざまな困りごとを『つくばスーパーサイエンスシティ構想』で解決します

### 高齢者

移動手段が少なく、通院や買い物が大変…

近くに病院が少なく、気軽に相談できない…

### 子育て世帯

忙しくて子どもの予防接種の日を忘れがち…

子連れだと買い物や公園に行くのも大変…

### 学生(大学生など)

勉強しながら社会貢献するにはどうすれば…

駅・大学・研究機関間の移動が大変…

### 外国人

日本語が苦手な必要な情報が手に入らない…

土地勘がなく、災害時に避難所に行けるか心配…

『医療MaaS』…病院までの移動や受け付け、支払いが簡単に。  
『移動スーパーの高度化』…移動スーパーの位置がスマートフォンで分かる。その場所まで自動運転車で移動。  
『遠隔医療の高度化』…自宅からオンラインで医師に相談。ドローンによる薬の自動配送も。

『お知らせの自動配信』…「つくスマ」で子どもの年齢に応じた情報を自動配信。  
『こどもMaaS』…主要な公園まで、低速自動運転車で移動を支援。  
『ドローンなどによる買い物の利便性向上』…大型スーパーなどから、24時間いつでも素早く配送。

『スマートキャンパス』…先端的サービスの実証や実装を行い、得られた成果を筑波大学キャンパス、つくば市内で相互に展開。  
『自動運転循環バス』…駅・学校・研究機関の間を自動運転循環バスで移動。

『多言語ポータルアプリ』…多言語対応の「つくスマ」で情報を迅速に入手。  
『避難所・被災状況の可視化』…避難状況、災害状況などを「つくスマ」で表示。